

# 大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文科学国際研究教育拠点」

## 研究プロジェクト報告会

2009年4月18日(土)

### 人間科学研究科ユメヌホール

- 1) 9:30 - 9:45 早川 真悠 日本学術振興会特別研究員  
「ジンバブエ・クライシス」下におけるモノと貨幣の交換の人類学的研究」
- 2) 9:45 - 10:00 赤尾 光春 特任助教  
「シオニズムの考古学：現代ユダヤ社会におけるディアスポラとイスラエルの相克」
- 3) 10:00 - 10:15 池上 裕子 特任助教  
「戦後日本美術の越境性と文化コンフリクト」
- 4) 10:15 - 10:30 奥 彩子 特任研究員  
「ヨーロッパ／非ヨーロッパ：東欧の現代文学」
- 5) 10:30 - 10:45 工藤 晶人 特任研究員  
「近代植民地都市の比較研究：地中海から東アジアまで」
- 6) 10:45 - 11:00 田沼 幸子 特任研究員  
「映像作成による人文科学国際研究教育の可能性」  
「民族誌 co-labo100」
- 7) 11:00 - 11:15 藤原 久仁子 特任研究員  
「地中海地域におけるトランスナショナリティに関する人文科学的研究」
- 8) 11:15 - 11:30 吉澤 弥生 特任研究員  
「文化芸術の公共性と社会的コンフリクトの研究」
- 9) 11:30 - 11:45 石田 慎一郎 特任助教  
「オルタナティブ・ジャスティスの世界的動向に関する共同研究」

#### <昼休み>

- 10) 13:00 - 13:15 染田 秀藤 教授  
「歴史」をめぐるコンフリクト：アンデス地域の「過去」と「現在」
- 11) 13:15 - 13:30 工藤 眞由美 教授  
「コンフリクト・マネジメントの観点から見た言語接触のダイナミクス」
- 12) 13:30 - 13:45 伊東 信宏 准教授  
「音楽の生産・流通・消費におけるコンフリクト」
- 13) 13:45 - 14:00 ヴォルフガング・シュヴェントカー 教授  
「グローバル・コンフリクトと知識人」
- 14) 14:00 - 14:15 春日 直樹 教授  
「コンフリクト」を再理解する理論的・方法的な研究：人類学を中心として」
- 15) 14:15 - 14:30 園府寺 司 教授  
「ヴィジュアル・アートにおけるグローバル・コンフリクトの研究」
- 16) 14:30 - 14:45 小林 傳司 教授  
「移民問題についての哲学的研究：多文化精神医学の可能性と限界」
- 17) 14:45 - 15:00 志水 宏吉 教授  
「往還する人々」の教育戦略：異文化間コンフリクトの視点から」

休憩（20分）

18) 15:20-15:35 平沢 安政 教授

「人権の国際基準とアジア的価値をめぐるコンフリクトの研究」

19) 15:35-15:50 富山 一郎 教授

「ポピュラーカルチャーと社会的コンフリクトの総合的研究」

20) 15:50-16:05 友枝 敏雄 教授・牟田 和恵 教授

「排外的ナショナリズムと暴力に関するジェンダーパースペクティブによる研究：コンフリクトの回避と解決のために」

21) 16:05-16:20 中川 敏 教授

「諸価値のコンフリクトと妥協に関する民族誌的研究」

22) 16:20-16:35 中村 安秀 教授

「在日外国人を取り巻くコンフリクトを緩和するシステム構築」

23) 16:35-16:50 三谷 研爾 教授

「美的近代におけるローカリズムと反ローカリズム」

24) 16:50-17:05 池田 光穂 教授

「在日外国人支援の現場における参与実践」

25) 17:05-17:20 小泉 潤二 拠点リーダー（理事・副学長）

まとめと今後の展望

各プロジェクト代表者・特任助教・特任研究員・特別研究員（学振）－15分（発表10分・質疑応答5分）